



iwork-pro.jp

クリックして
Webサイトへ
アクセス

アイ・ワーク News

iwork News Vol.15



私たちの仕事のひとつに「ロゴ」制作があります。その中でも「会社ロゴ」が多く、それは会社の「顔」のような存在であり、広報において重要な役割を果たしています。名刺や会社案内、ホームページはもちろん、今ではSNSでも活用されています。スマホの小さな画面でも認識できるよう、デザインはシンプル志向が強くなっているように感じています。

ところで、皆さんはご自身の会社ロゴ(組織ロゴ)に愛着を持っていますか? ロゴには企業理念や創業者の熱い想いなどが込められ、その多くは長年愛され大切に活用されていると予想できます。

とは言え、会社の状況が変わったり、時代の移り変わりなど様々な理由でロゴをリニューアルすることも多くあります。

例えば、誰もが一度は目にしたことのある「スターバックス」や「アップル」などのロゴも少しずつ変化しています。時代に合わせてブラッシュアップしているのかもしれませんが。

私たちアイ・ワークのロゴも変化を重ね、現在三代目になります。初代ロゴは、代表取締役社長の福原が個人事業主の頃に使用しており、私も今回初めて目にしましたが、ノスタルジックなデザインが今の時代には新鮮!?に映ります。

二代目ロゴは、2001年法人化のタイミングでリニューアルしています。私にとってはアイ・ワーク入社時を思い出す懐かしいロゴです。当時、ロゴの使い途は名刺くらいだったのではないのでしょうか。その名刺は事務所のプリンタで出力しカットして使用していました。経費削減です!

そして、現在活躍中の三代目ロゴは、2014年にリニューアルしました。2013年頃から得意先の東京一極集中が始まり、西日本で制作されていた広報媒体も東京一本化が進みます。危機感と共に、全国レベルの仕事にチャレンジできる絶好のチャンスと捉え、「ロゴ」を一新することとしました。新しいステージへの挑戦の意味が込められています。京都のデザイン事務所であることを意識し、静的で品があり、なお親しみがあるデザインをコンセプトに、出来上がったのが「アイデアの殻を破ろうとする卵(産みの苦しみ)」を表現した今のロゴ(三代目)。あれから10年、弊社が生み出したのは何か? 続きは、新ロゴ(四代目)に渡されます。

どのような会社でも経営が続く以上、重要なターニングポイントが幾度か訪れると思います。例えば「事業の拡大」「事業承継」「体制の変革」など、何か大きく変わろうとする時・チャレンジする時には思い切ってロゴをリニューアルし、「新しい風」を吹かせることが大切だと強く感じています。その時はきっと追い風が吹くはず!

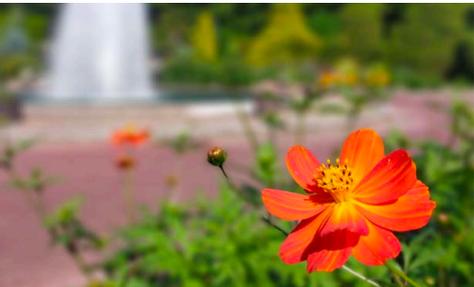
私たちアイ・ワークにも、遠くない未来に再び「新しい風」が吹くかもしれません♪

「新しい風を吹かせたい!(ロゴをリニューアル)」
という方は是非ご一報ください。
愛着の湧くロゴと一緒に作りましょう!



“スマイルクリエイター”
アートディレクター 岩元
T.IWAMOTO





2024. June. 7



京都府立植物園内の池—緑がとっても美しい

心も体も栄養補給

\ やっと全員集合！（福原撮影） /

6月7日に全職員研修を行いました。栃木から村上也に参加して初めてリアルで全職員が集まることができました。

アイワークの繁忙期は例年8月のお盆明けから始まります。その前にパワーチャージが必要！普段デスクワークで外に出ない私たちは京都府立植物園横のレストランで自然を感じながらたっぷりBBQで栄養補給をしてきました。

テレワークでは業務以外の話をする機会が少なくなりがちなので、仕事以外の近況報告をしあって楽しい時間となりました。

BBQ後、私は子どもの予定があったため早々に離脱。他メンバーは植物園散策で食後の体を動かしたようです。綺麗に花が咲いていて、心も癒されたのではないのでしょうか？

植物園散策は参加できなかった私ですが、平日朝イチの美術館でほぼ貸し切りという贅沢を午前中にして癒しと刺激をもらった1日でした。

今年は少し早めに忙しくなりそうなので、しっかり栄養を摂って頑張ってもらいます！

パワー！はっ(笑顔)w

“デジタルかあさん”
ディレクター 横瀬
M.YOKOSE



\ こんなに人少ないのはほんとに久しぶり /



\ 北大路の事務所からこんなところを過って合流 /



\ 植物園散策中 /



\ 植物園でバラ購入 /



植え替えて大きくなりました！

